

定禅寺通 News Letter

2026年6月発行 仙台市 都心まちづくり課

定禅寺通の再整備が進んでいます！

定禅寺通のまちづくりについては、**定禅寺通活性化検討会（平成30年設立）**により令和3年度に「**定禅寺通エリアまちづくりビジョン2030（まちづくり基本構想）**」が策定されました。その後、本構想は**定禅寺通街づくり協議会**へ引き継がれ、現在は、街づくり協議会と**（一社）定禅寺通エリアマネジメント**を中心に、多くの方々が関わりながら、さまざまな取組が進められています。また、本市では、この“まちづくり基本構想”を踏まえ、令和4年度に「**定禅寺通再整備方針**」を策定しました。現在、この方針に基づき、定禅寺通の再整備工事を進めています。

今回のニュースレターでは、工事スケジュールや、完成した工区の状況についてお伝えします。

■ 再整備のイメージ ～人が集まり賑わいが生まれる空間づくりをしています～

バスペイを設置し、スムーズな交通を確保し、安全に乗り降りができるようにします。

歩道が広がり、ゆっくり滞在できます。

停車・荷捌きができるスペースを確保します。

歩道が広がり、出店等ができるスペースができます。



スクランブル交差点を設置し、中央緑道間の行き来がしやすくなります。一番町から市民広場まで、一体的な賑わいが生まれ、回遊性が高まります。

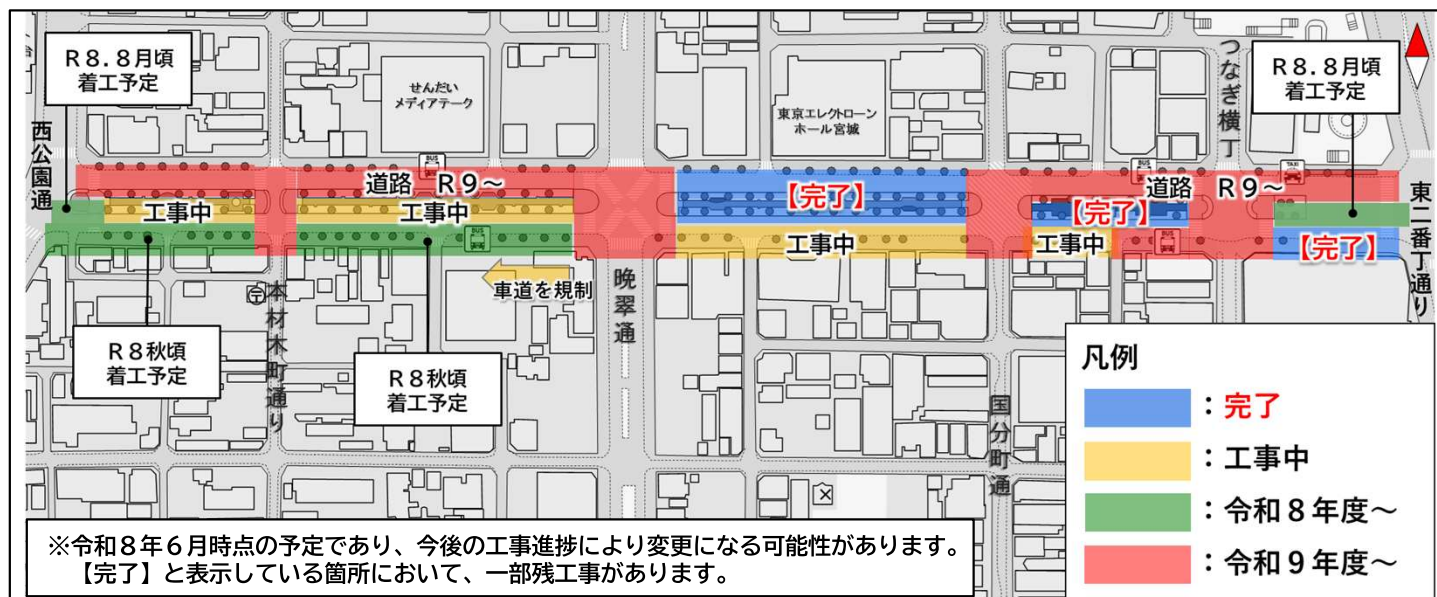
自転車専用通行帯を整備し、安全で快適な自転車走行空間を確保します。

座りやすいツリーサークルベンチを設置します。

・緑陰を楽しめるベンチを設置します。
・イベントが可能なスペースを確保します。

安全で快適に歩行できる通行空間を確保します。

■ 再整備事業スケジュール（予定） ～令和9年度末完成予定で進めています～



■ 再整備の状況 ～多様なアクティビティが生まれる環境づくりを行っています～



定禅寺通街づくり協議会の佐藤会長から 皆さまに向けてメッセージをいただきました

定禅寺通では、長年にわたり官民が手を携え、ケヤキ並木を核としたまちづくりを積み重ねてまいりました。このたび一部区間の再整備が完了し、空間としての基盤が整いつつある今、本事業はいよいよ新たな段階へと歩みを進めたものと受け止めております。これからは、この恵まれた公共空間を活かし、民間主体による利活用の広がりや、持続的な賑わいを生み出す仕組みづくりを着実に進めていくことが重要であります。

定禅寺通において、人と人との出会いが自然と広がり、多様な活動を通じて文化が創造され続け、その積み重ねが新たな価値を高め合う。そうした「目指す街の姿」の実現に向け、この

協議会や、（一社）定禅寺通エリアマネジメント、そして地域のみなさまと力を合わせながら、定禅寺通の未来を共に築き上げてまいりたいと存じます。



※定禅寺通の活性化に向けた取組の進捗状況等をお知らせするため、周辺エリアのご関係者の皆様へニュースレターをお届けしております。ご不要の場合は、お手数ですが、下記、都心まちづくり課までご連絡ください。

◆お問い合わせ

公民連携によるまちづくりに関すること：仙台市 都市整備局 都心まちづくり課 公民連携係（定禅寺通担当）

再整備方針に関すること：仙台市建設局道路計画課
道路の再整備工事に関すること：仙台市建設局北道路建設課
緑道の再整備工事に関すること：仙台市建設局公園整備課

TEL：022-214-8311
TEL：022-214-8375
TEL：022-214-6154
TEL：022-214-5258